

龍關縣龐家堡及欒縣の司家營鐵鑛を採掘す△經費を二百萬とし計畫を三月に分つ△分廠を江蘇浦口に設置す△生鐵は江蘇蘇州府鐵鑛より採り毎日五百噸を鍊す△成功の上は更に鍊鋼廠を起す此の基金は第一期實業有獎券收入中より支出し創業費は其借款中より流用す。

●川崎製鐵計畫 川崎造船所兵庫分工場にては昨年來十五噸平爐二臺を増設して棒鐵等の製造を試み好成績を收めたるを以て今回更に大規模なる製鐵所計畫を起し從來民間工場にて設備上至難とせられたる板鐵及軌條等の製造を開始するに決し先頃擴張工場に充つる爲同工場に隣接せる專賣局所有地を買取たるも尙狹隘を感じるに依り目下九州福岡縣地方に於て一大工場敷地を求むべく交渉中の由なるか敷地決定の上は差向き五百萬圓を以て三十噸平爐五基を増設し一大製鐵工場を起し板鐵軌條棒鐵等八幡製鐵所同様の鐵材を製造する計畫なるか神戸製鋼所も亦之れと對抗して一大製鐵工場を起す筈にて目下準備中なりと。

新著紹介

金相學

理學博士近重眞澄氏著

東亞堂發兌定價參圓

京都理科大学教授近重博士は新に金相學を公にせられたり金相學とは Metallography を邦語に譯されたものとす元來金屬の組織を探究せんとせば相則論に待たざるへから

す Metallography は金屬に對する相則論の應用により始めて大成せるものとす此意味に於て近重博士は金相學とせられたり工業方面に於ては金屬組織學と命名することゝなり居れり是れ金屬の組織を探究するにあるを以てなり

此著は金屬の組織に就きて科學者の方面より之を論述せられたるものにして全書大版百七十六頁より成り之を五章に分ち更に節に區分せり第一章に研究の手段第二章に一元系即ち純金屬第三章に二元系即ち二元合金第四章に二元系合金の實例として鐵類黃銅青銅等を論せられ第五章に三元素合金を述へられ又處々本邦の地金に關する自己の研究結果を加へたりたり金屬の組織を研究する人士に對して眞に好良なる參考書と云ふべし殊に理論に關するものを會得するには最も珍重すべきものとす。(俵)

●銑鐵市價緩和策

銑鐵は最近異常の暴騰を告げ當業者は之れか緩和策に就き當局に陳情する所あり農商務省にては目下之れか善後策を考究中なり因に製鐵所に於ては同所の作業に差支なき限り昨年度以來既に銑鐵の拂下を實行し現に約束済みにして未渡の分少からす尙ほ條件によりては特に此際多少の繰合せを附け得る見込なりと